



春の訪れを知らせてくれるうぐいす

ふくよかで愛くるしく、♪ホ～ホケキョ
♪の鳴き声が聞こえてきそうですね

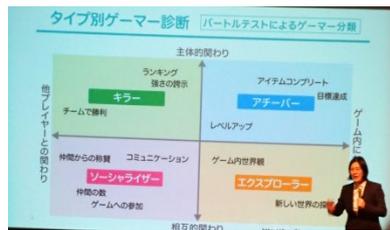
あおぞら会の方の作品です

主な内容

- ・20歳 おめでとうございます！
- ・保育・就学部会（交流会）
- ・学校・青年部会（企業見学会・県教委との意見交換会・成人期の土台作り 子育て10箇条）
- ・成人部会（交流会「みんなどうしてる？」・健康福祉局への要望アンケートのお願い）
- ・連絡協 支援センター共催研修会報告
- ・第3回成年後見制度研修会報告
- ・ぜんち共済コラム／感謝の集い／ラポールイベント／お知らせコーナー



R7. 12. 5(金) 学校・青年部会
成人期の土台作り 子育て10箇条



R8. 1. 23(金) 共催研修会
達特性がある子どもと生きる
～家族の力をたかめよう～



R8. 2. 5(木) 成人部会
交流会「みんなどうしてる？」

ひろば

つくしんぼ会 TSさん

(内容は編集して掲載)

つくしんぼ会に入会したのは、息子が2歳9カ月の頃でした。

当時の息子は、なかなか言葉を発せず、同い年のお子さんを見るたびに、成長のペースの違いに落ち込み、家で私と二人きりで過ごすことがほとんどでした。

初めてつくしんぼ会の見学に行った時、楽しそうに笑う息子の姿を見て、すぐ入会を決めました。

活動場所と家とに少し距離があったため、自転車を購入し、それまでの限られていた行動範囲が一気に広がりました。保育のない日は、まだ行ったことのない公園を巡るようになり、つくしんぼ会との出会いで、息子だけでなく、私自身の世界も広がりました。

つくしんぼ会で、ムーブメントのパラシュートの活動では、息子が参加せずに部屋の隅っこに行ってしまうこともありましたが、先生が息子の気持ちに寄り添いながら、無理のない形で活動へと導いてくれます。話題を変えて上手に気を紛らわせたり、時にはコチョコチョ攻撃も(笑)。

息子の成長を一緒に喜んでくれる先生や仲間がいることは、とても幸せなことだと感じています。

大好きな保育部にいられるのもあと一年。残りの日々を大切に過ごしていきたいです。

